★★★★★令和4年度　新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画

（単位：千円）

都道府県名	北海道	電話番号	0162-82-1001	通常分 既配分額(国のR3予算・交付限度額①、②、③、④)	87,833		通常分　交付限度額① （令和3年度本省報告分）(国のR3予算)	75,900
地方公共団体名	豊富町	メールアドレス	zaiseika@town.toyotomi.hokkaido.jp	通常分 既配分額(国のR4予算・交付限度額⑤)	35,800		通常分　交付限度額② （令和4年1～3月補助裏分）(国のR3予算)	0
都道府県・市町村コード(5桁)	01516	交付対象経費	国のR3予算分(交付限度額①、②、③、④) 89,064	重点交付金分 既配分額(国のR4予算・交付限度額⑥)	27,674		通常分　交付限度額③ （令和4年4月以降補助裏分）(国のR3予算)	1,231
担当部局課名	財政課財政係		地方単独事業費 87,843	通常分 既配分額(国のR4予算・交付限度額⑦)	0		通常分　交付限度額④ （令和4年4月28日通知）(国のR3予算)	11,933
担当者氏名	田中　昌博		国庫補助事業費 1,221	通常分　今回配分予定額 （国のR3予算・交付限度額①、②、③、④）	1,231		小計　通常分　交付限度額①+②+③+④ （国のR3予算）	89,064
			国のR4予算分(R4.4.28)(交付限度額⑤) 35,800	通常分　今回配分予定額 （国のR4予算・交付限度額⑤）	-		通常分　交付限度額⑤ （令和4年4月28日通知）(国のR4予算)	35,800
			地方単独事業費 35,800	重点交付金分　今回配分予定額 （国のR4予算・交付限度額⑥）	-		重点交付金分　交付限度額⑥ （令和4年9月20日通知）(国のR4予算)	27,674
			国庫補助事業費 0	通常分　今回配分予定額 （国のR4予算・交付限度額⑦）	-		通常分　交付限度額⑦ （令和4年12月補助裏分）(国のR4予算)	-
			国のR4予算分(R4.9.20)(交付限度額⑥) 27,674	通常分　配分予定額計 （国のR3予算・交付限度額①、②、③、④）	89,064			
			地方単独事業費 27,674	通常分　配分予定額計 （国のR4予算・交付限度額⑤）	35,800			
			国庫補助事業費 0	重点交付金分　配分予定額計 （国のR4予算・交付限度額⑥）	27,674		本省報告希望額 （R4予備費により措置された通常交付金分交付限度額⑥に係る希望額）	
			国のR4予算分(交付限度額⑦) 0	通常分　配分予定額計 （国のR4予算・交付限度額⑦）	-		本省報告希望額 （R4予備費により措置された重点交付金分交付限度額⑥に係る希望額）	
			地方単独事業費 0	配分予定額計	152,538		本省報告希望額 （R4補正予算により措置された補助裏分（法定率事業に限る）交付限度額⑦に係る希望額）	
			国庫補助事業費 0	移替先	総務省		交付限度額計	152,538

No.	国の予算年度	補助・単独	コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援	交付対象事業の名称	所管	交付金の区分	コロナ感染症への対応として必要な事業	経済対策との関係	対象外経費に臨時交付金を充当していない	種類	③を選択した場合、より効果があると考える理由	A 総事業費	B 交付対象経費	B' 国のR3予算分（交付限度額①、②、③、④）	B'' 国のR4予算分（交付限度額⑤）	B''' 国のR4予算分（交付限度額⑥）	B'''' 国のR4予算分（交付限度額⑦）	C 国庫補助額	D その他（一般財源や補助対象外経費等）	事業の概要（①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	協力要請推進枠交は検査促進枠の地方負担分に充当	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	事業始期	事業終期	成果目標（可能な限り定量的指標を設定）	地域住民への周知方法（HP、広報紙など）	参考資料	備考①（地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考②（事業の終期が令和５年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
											合計	159,596	152,538	89,064	35,800	27,674	0	1,221	5,837												
1	R3	単	－	新型コロナウイルス感染症対策事業（感染症予防対策のうち情報発信（新聞折込）分）		通常交付金	○	③-Ⅰ-3. 感染防止策の徹底	○	－		111	47	47					64	①新型コロナウイルス感染症の拡大等の際に、関連する情報を町民に発信し感染予防を呼びかける。 ②③新聞折込半枚料：10,400円(税込、千円未満切り上げ：111千円) ・4,600円×24回分＝110,400円(税込) ※その他は一般財源で64,000円充当 ④町民	－	－	－	－	R4.4	R5.3	新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じ、町民に対して適切な情報発信を実施する。(計24回実施予定)	HP				R4当初(地)
2	R3	単	－	新型コロナウイルス感染症対策事業（感染症予防対策のうち対策用備品・消耗品購入分）		通常交付金	○	③-Ⅰ-3. 感染防止策の徹底	○	－		6,618	6,617	6,617					1	①新型コロナウイルス感染症防止の観点から、主に救急活動における感染症対策に要する物品を確保し、活動時の感染症対策の体制を確保する。 ②消耗品費、備品購入費 ③感染症予防対策に要する物品の購入【A+B】：6,617,600円(税込、千円未満切り上げ　6,618千円) (A)消耗品費：2,036,100円(税込) 感染防止衣上下(リューザブル)：20着・1,485,000円、救急活動用アボロキャップ：20個・121,000円、救急活動用安全靴：20足・193,600円、救急活動用長靴：20足・68,000円、救急活動用マスク：500枚・148,500円 (B)備品購入費：4,581,500円(税込) ポータブルアイソレーター：一式・1,551,000円、ストレッチャー用エアロゾルカバー：一式・60,500円、訓練用人形：一式：2,970,000円 (※その他は一般財源で1,000円充当) ④救急対応職員	－	－	－	－	R4.4	R5.3	新型コロナウイルス感染症対策に要する物品を確保することで、消防職員計20名が救急活動を行う際の感染症対策の体制が図られる。	HP･広報誌				R4当初(地)
3	R3	単	－	新型コロナウイルス感染症対策事業（感染症予防対策のうち公共施設等への加湿器・空気清浄機設置分）		通常交付金	○	③-Ⅰ-3. 感染防止策の徹底	○	－		8,410	8,409	8,409					1	①新型コロナウイルス感染症防止対策の取り組みのひとつとして公共施設等に加湿器と空気清浄機、飛沫防止パーテーションを設置し、感染機会の削減を図る。 ②消耗品費、備品購入費 ③感染症予防対策に要する物品の購入【A+B】：8,409,090円(税込・千円未満切り上げ　8,410千円) (A)消耗品費：355,000円(税込) ・飛沫防止パーテーション：128枚・330,000円 ・その他消耗品（交換部品ほか）：25,000円 (B)備品購入費：8,054,090円(税込) ・加湿器：56台・1,572,230円 ・光触媒環境浄化装置：33台・6,481,860円 (※その他は一般財源で1,000円充当) ④町内各公共施設	－	－	－	－	R4.4	R5.3	町内各公共施設のなかでいまだ未設置の公共空間や各公共施設について、加湿器56台(14施設)と空気清浄機33台(16施設)を設置することより、各施設における感染機会の削減を図る。	HP･広報誌				R4当初(地)
4	R3	単	－	新型コロナウイルス感染症対策事業（感染症予防対策のうち避難所用感染発生・感染症拡大防止等用備品・消耗品購入分）		通常交付金	○	③-Ⅰ-3. 感染防止策の徹底	○	－		2,977	2,976	2,976					1	①新型コロナウイルス感染症防止の観点から、避難所での感染発生・感染症拡大防止、衛生環境を保つことを目的に、資材を購入し備蓄する。 ②消耗品費、備品購入費 ③感染症対策に要する物品の購入【A+B】：2,976,660円(税込、千円未満切り上げ　2,977千円) (A)消耗品費：270,000円(税込) ・簡易ガウン：200円×1,000枚＝消費税＝220,000円 ・その他消耗品（ニトリル手袋、電池ほか）：50,000円 (B)備品購入費：2,706,660円(税込) ・段ボールベッド：(11,800円×107個＋送料100,000円)×消費税＝1,498,860円 ・ワンタッチパーテーション：(40,300円×24個＋送料30,800円)×消費税＝1,097,800円 ・非接触式体温計：5,000円×20個×消費税＝110,000円 (※その他は一般財源で1,000円充当) ④町内各避難所	－	－	－	－	R4.4	R5.3	町内の指定避難所（13か所）ほか各避難施設について、サージカルマスク及び段ボールベッド、パーテーションを購入し、避難所におけるマスク着用や衛生環境の整備、避難者間への仕切りの設置等、感染症対策に配慮した避難所運営を実施する。これにより避難所開設時の感染者発生を未然に防止することを目標とするとともに、感染が拡大しない環境を構築することにより、避難所・避難者内での感染拡大ゼロを目指す。	HP･広報誌				R4当初(地)
5	R3	単	－	新型コロナウイルス感染症対策事業（感染症予防対策のうち避難所用感染発生・感染症拡大防止等用資材備蓄体制整備分）		通常交付金	○	③-Ⅰ-3. 感染防止策の徹底	○	－		10,632	10,556	10,556					76	①避難所における新型コロナウイルス感染症対策に必要となる資材について、市街地3か所の避難施設に備蓄倉庫を整備し分散備蓄を行うことで、避難者の集中を防ぐほか、各避難所において適切な感染症対策を実施し、避難者が安心して避難所を利用できる体制を構築する。 ②工事請負費、備品購入費 ③10,556,700円【A+B】(税込、千円未満切り上げ10,557千円。交付金充当外経費75千円。合計：10,632千円) (A)工事請負費：9,834,000円(税込) ・備蓄倉庫整備(一式)：2,980,000円×3か所×消費税＝9,834,000円 (B)備品購入費：722,700円(税込) ・倉庫用ラック：18台・722,700円 保険・建設申請等手数料：75,000円(交付金充当外) その他76,000円のうち一般財源1,000円充当、補助対象外経費75,000円充当(上記のとおり交付金充当外) ④町内各避難所(3か所設置)	－	－	－	－	R4.4	R4.11	災害時に重要拠点となる市街地3か所の避難所に備蓄倉庫各1棟を整備し必要な資材を分散備蓄することで、各避難所において感染症対策に配慮した避難所運営を実現する。また、避難施設間の物資輸送の効率化を図り、コロナ禍前の想定収容人数（避難所全体合計：3,726人）を維持しながら、避難者が安心して避難所を利用できる体制を整備することを目標とする。	HP･広報誌				R4当初(地)

No.	国の予算年度	補助・単独	コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援	交付対象事業の名称	所管	交付金の区分	コロナ感染症への対応として必要な事業	経済対策との関係	対象外経費に臨時交付金を充当していない	種類	⑨を選択した場合、より効果があると考える理由	A 総事業費	B 交付対象経費	B' 国の R3予算分（交付限度額①、②、③、④）	B'' 国の R4予算分（交付限度額⑤）	B''' 国の R4予算分（交付限度額⑥）	B'''' 国の R4予算分（交付限度額⑦）	C 国庫補助額	D その他（一般財源や補助対象外経費等）	事業の概要（①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	協力要請推進枠又は検査促進枠の地方負担分に充当	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	事業始期	事業終期	成果目標（可能な限り定量的指標を設定）	地域住民への周知方法（HP、広報紙など）	参考資料	備考①（地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考②（事業の終期が令和５年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
6	R3	単	－	新型コロナウイルス感染症対策事業(地場産牛乳消費拡大)		通常交付金	○	③-Ⅰ-4．事業者への支援	○	－		1,915	1,140	1,140					775	①新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛や学校等の長期休暇により地場産牛乳の消費が減少していることから、商店で地場産牛乳等を購入する際に一部支援を行い、消費拡大を図る。 また、PRポスターを作成し、町内公共施設等に掲示し消費喚起を図るとともに、役場来客者への湯茶提供を牛乳に替えるとともに、特定検診などの受診者等に対し、牛乳を提供し、消費拡大を図る。 ②牛乳等の購入価格の一部助成（75円/個） ポスター印刷費、牛乳購入費 ③購入補助券：※75円×19,500枚＝1,462,500円、事務手数料：5円/枚×19,500枚＝97,500円　計：1,560,000円 ・印刷製本費 購入補助券印刷：21.9円×2,500枚×消費税=60,225円、ポスター印刷費 1,200枚×55円/枚×消費税=72,600円(A3・町外用)、100枚×160円/枚×消費税＝17,600円、小計：90,200円　計：150,425円 ・牛乳購入費 牛乳購入費（来客）200m入 2,080個×73.44円/個=152,755円(税込)、牛乳購入費（検診）200m入　700個×73.44円/個=51,408円(税込)、 計:204,163円 総合計：1,914,588円(税込、千円未満切り上げ:1,915千円) ※その他は一般財源または補助対象外経費等として775,000円充当 ④18歳以下の町民及び役場来客等	－	－	－	－	R4.4	R5.3	購入補助券の使用率70%以上	HP、チラシ・町内回覧周知				R4当初(地)
7	R3	単	－	新型コロナウイルス感染症対策事業(エゾシカ肉消費拡大支援)		通常交付金	○	③-Ⅰ-4．事業者への支援	○	－		1,929	1,928	1,928					1	①《自粛要請等で出荷できない農畜産物等の経営継続に向けた取組支援》 新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛により飲食店等の出荷が減少し、在庫を大量に抱えた地場産エゾシカ肉を期間限定でフェアの開催を支援することで、経営継続を支援する。 ②エゾシカ肉の卸値を値下げした部分の70%相当額 ③ハラ肉13,490kg×330円/kg×70%=3,116円、ロース肉149,090kg×2,320円/kg×70%=242,122円、ヒレ肉27,770kg×2,370円/kg×70%=46,070円、モモ肉1,120,004kg×1,610円/kg×70%=1,262,245円、肩ロース肉40,930kg×2,646円/kg×70%=75,639円、スネ肉294,380kg×170円/kg×70%=35,031円、シンタマ肉192,820kg×800円/kg×70%=107,867円、肩肉169,322kg×330円/kg×70%=156,454円　合計：1,928,544円（千円未満切上げ：1,929千円） ※その他は一般財源で1,000円充当 ④豊富町鳥獣害防止対策協議会（サロベツペニリン）	－	－	－	－	R4.6	R4.9	エゾシカ肉在庫数量の削減（10%以下）	HP				R4当初(地)
8	R3	単	－	新型コロナウイルス感染症対策事業(豊富町事業者支援金給付)(R4当初(地)分)		通常交付金	○	③-Ⅰ-4．事業者への支援	○	－		21,382	21,382	21,382					0	①新型コロナウイルス感染症が拡大する状況のなか、町内における感染の防止及び感染防止対策用品の設置、使用により、経費負担が増加している事業者に対する支援を目的として支援金を支給する。 ②支援金、委託料 ③以下のとおり ●支援金 （個人事業者）193件×50,000円＝9,650,000円 （法人事業者）119件×100,000円=11,900,000円 （合　計）312件、21,550,000円 ●委託料：82,000円 ●合　計：21,632,000円【うちR4当初(地)分：21,300,000円(R4予備費(地)分250,000円は№22事業)】 ④以下のとおり 〇法人事業者：基準日において本店又は支店、営業所を豊富町内に有する事業者 〇個人事業者：基準日において豊富町内に住所を有する者	－	－	－	－	R4.4	R4.8	対象見込み事業者件数に対して申請率80%を目標とし、町内事業者の感染症対策取り組みに対して支援をすることにより、感染防止に努める。	・HP・広報・町内回覧				R4当初(地)
9	R3	単	－	新型コロナウイルス感染症対策事業(ふれあいセンター空気清浄機能付きエアコン設置)		通常交付金	○	③-Ⅰ-3．感染防止策の徹底	○	－		9,462	9,461	9,461					1	①町運営の日帰り温泉入浴施設で働くスタッフや入浴客の新型コロナウイルス感染予防対策として、換気が行き届かず感染リスクが高い室間において感染リスクの低減を目的に、空気清浄機機能を備えたエアコンを設置する。 ②エアコン購入費及び設置工事 ③エアコン購入費及び設置工事費　合計14台分：9,461,100円(税込、千円未満切り上げ：9,462千円) ・エアコン購入費　14台　8,239,000円(税込) ・電源設置工事費　1,222,100円(税込) ※その他は一般財源で1,000円充当 ④町ふれあいセンター(町運営日帰り温泉入浴施設)	－	－	－	－	R4.4	R4.7	施設内に合計14台の空気清浄機能付きエアコンを設置することにより施設内での感染者数ゼロを目指し、継続的に営業することを目標とする。	HP・施設内ポップ掲示				R4当初(地)
10	R3	単	－	新型コロナウイルス感染症対策事業(情報端末来貴購入費助成)		通常交付金	○	③-Ⅲ-2．地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	○	－		760	759	759					1	①新型コロナウイルス感染症の影響による学校の臨時休業等の期間中でも切れ目ない学習環境を提供するため、高等学校の生徒が使用する端末の購入に係る費用を助成し、環境の整備を図る。 ②情報端末購入費助成 ③助成額(生徒1名当たり45,000円を上限) 入学生17名分　759,800円(千円未満切り上げ：760千円) ※その他は一般財源で1,000円充当 ④町内の高等学校に入学する生徒の保護者	－	－	－	－	R4.4	R4.5	地元高校へ入学する入学生19名が購入する情報端末購入費用を助成することにより、学校の臨時休業等の期間中においても切れ目ない学習環境を整備する。	HP、学校での周知				R4当初(地)
11	R3	単	－	豊富町二十歳の集いPCR検査等費用助成事業		通常交付金	○	③-Ⅰ-3．感染防止策の徹底	○	－		101	100	100					1	①豊富町成人式(二十歳の集い式典)を開催するにあたり、新成人が安心して式典に参加できるようPCR検査等の費用等の全額を助成し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る。 ②需用費(消耗品費)、役務費(通信運搬費) ③二十歳の集いの出席者へ新型コロナウイルス抗原検査キットを配付 【需用費(消耗品費)】検査キット代　97,240円(1,300円×68個×消費税) 【役務費(通信運搬費)】郵便代　3,480円(120円×29通) 合計：100,720円(税込、千円未満切上げ：101千円 ※その他は一般財源で1,000円充当 ④二十歳の該当者/来賓/主催者/事務局	－	－	－	－	R4.12	R5.2	式典式参加対象予定新成人(R5年1月予定)：48名 式典での感染者ゼロを目指す。	HP、対象者へ個別に制度周知				R4当初(地)
12	R3	単	－	新型コロナウイルス感染症対策事業(図書除菌機購入)		通常交付金	○	③-Ⅰ-3．感染防止策の徹底	○	－		1,067	1,067	1,067					0	①新型コロナウイルス感染症の影響による読書週間の停滞や図書室の利用減少を防ぎ、町図書室の利用者に安心して図書の貸出や閲覧ができるよう、除菌機を購入し環境整備を図る。 ②備品購入費 ③図書除菌機　1台×@970,000円×消費税＝1,067,000円 ④町図書室利用者	－	－	－	－	R4.6	R4.8	町の図書室に1台導入し、貸出の前後や閲覧の前後に除菌を行うことにより、利用者が安心して図書貸し出しを利用してもらうとともに、衛生管理の徹底を図る。	HP、図書室だよりによる周知				R4当初(地)
13	R3	単	－	新型コロナウイルス感染症対策事業(保育園感染症予防対策備品購入のうち午睡用ベット購入分)		通常交付金	○	③-Ⅰ-3．感染防止策の徹底	○	－		761	670	670					91	①保育時に月1回サイクルで各保護者が持参・持ち帰りしている布団を敷き午睡しているが、新型コロナウイルス感染症拡大対策として午睡用ベットを購入し床や家庭からの持ち込みによる新型コロナウイルスの感染予防・拡大防止対策を図る。 ②③備品購入費：760,100円(税込、千円未満切り上げ761千円) おひるねベット100Cm：5,780円×15個×消費税＝95,370円 おひるねベット130Cm：5,950円×75個×消費税＝490,875円 収納ワゴン130Cm：15,300円×5台×消費税＝84,150円 諸経費：89,705円(税込) ※その他は一般財源で91,000円充当 ④町立保育園に通園する保育園児	－	－	－	－	R4.6	R4.8	合計95台の午睡用ベットを用意することで保育園児全員が午睡用ベットを使用できる環境を整備し、園内での新型コロナウイルスの感染予防、感染拡大防止を図る。	HP、園だよりなどのお知らせに掲載				R4当初(地)

No	国の予算年度	補助・単独	コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援	交付対象事業の名称	所管	交付金の区分	コロナ感染症への対応として必要な事業	経済対策との関係	対象外経費に臨時交付金を充当していない	種類	⑨を選択した場合、より効果があると考える理由	A 総事業費	B 交付対象経費	B' 国の R3予算分（交付限度額①、②、③、④）	B'' 国の R4予算分（交付限度額⑤）	B''' 国の R4予算分（交付限度額⑥）	B'''' 国の R4予算分（交付限度額⑦）	C 国庫補助額	D その他（一般財源や補助対象外経費等）	事業の概要（①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	拠力要請推進枠交付金促進枠の地方負担分に充当	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	事業始期	事業終期	成果目標（可能な限り定量的指標を設定）	地域住民への周知方法（HP、広報紙など）	参考資料	備考①（地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考②（事業の終期が令和５年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
14	R3	単	－	新型コロナウイルス感染症対策事業(保育園感染症予防対策備品購入のうち衛生管理用備品購入分)		通常交付金	○	③-Ⅰ-3．感染防止策の徹底	○	－		1,067	1,067	1,067					0	①町立保育園では自園給食を実施しており、食器からの新型コロナウイルスの感染拡大をさせないために新たに食洗器を購入し、新型コロナウイルスの感染予防・拡大防止対策、衛生管理の徹底を図る。 ②3備品購入費 食洗器：1台　1,067,000円(税込) ④町立保育園に通園する保育園児及び職員	－	－	－	－	R4.6	R4.9	食器洗浄器を新たに1台購入し、現状より洗浄の徹底をすることで、園児78名職員32名の新型コロナウイルスの感染予防、感染拡大防止を図り、園内での感染者拡大ゼロを目指す。	HP、園だよりなどのお知らせに掲載				R4当初(地)
15	R3	単	－	新型コロナウイルス感染症対策事業(デイサービスセンター感染症予防対策備品購入)		通常交付金	○	③-Ⅰ-3．感染防止策の徹底	○	－		1,014	1,013	1,013					1	①町立の通所介護施設(デイサービスセンター)利用者へ食事提供(毎日25～30人)を行っており、食器や調理器具からの新型コロナウイルスの感染拡大防止のために食器消毒保管庫、殺菌庫を購入し、毎食後の消毒により感染予防・感染拡大防止の徹底を図る。 ②工事請負費・備品購入費 ③【工事請負費】 ●包丁・まな板殺菌庫設置に伴うコンセント増設工事　62,700円(税込) 【備品購入費】 ●食器消毒保管庫　　1台×@473,500＝消費税＝520,850円 ●包丁・まな板殺菌庫　1台×@390,500＝消費税＝429,550円 　備品購入費　計950,400円(税込) 工事請負費＋備品購入費＝1,013,100円(税込) ※千円未満切上げ：1,014千円 ※その他は一般財源で1,000円充当 ④町立通所介護利用者、施設職員	－	－	－	－	R4.5	R4.8	施設内でのクラスター感染防止を含む感染拡大防止対策として、1日25～30食分の食事提供に使用する食器や調理器具を1日3回(1回30分)殺菌消毒することで、利用者に対して感染防止の徹底を図り、施設の継続利用に努める。また、厚労省「大量調理施設衛生管理マニュアル」に基づく、80℃5分以上の消毒と十分な乾燥機能を備えた機器を購入することにより安心安全な事業の提供を行う事で、コロナ禍でも安定した施設運営（年間稼働日数250日以上、延利用人数4700人以上）の維持・向上に努める。	HP、町内回覧				R4当初(地)
16	R3	単	－	新型コロナウイルス感染症対策事業(診療所内感染防止対策)		通常交付金	○	③-Ⅰ-1．医療提供体制の強化	○	－		1,562	1,500	1,500					62	①町営診療所での新型コロナウイルス感染防止の観点から、診療所内で感染症業務に従事した医療従事者の感染安全管理のため、シャワーを使える環境の整備を行い、診療所内での新型コロナウイルス感染拡大防止を図り、診療所の外来受診を希望している患者や入院が必要な患者の受け入れ態勢の維持に努める。 ②工事請負費 ③シャワーユニット設置工事　1,562,000円 ※その他は一般財源で62,000円充当 ④診療所医療従事者	－	－	－	－	R4.5	R4.7	本所は発熱者等診療・検査医療機関として、24時間体制で発熱者対応を行っている。また、休日対応も行っていることから、近隣市町村からの利用もある。直近3ヶ月の発熱外来の実績としては2月が62件、3月が14件、4月が25件である。平日の日勤帯で外来を対応する看護師は3名で、夜間や土日については看護師1名で対応する体制を整えている。当診療所は有床診療所であるので、所内感染は入院患者にも影響を及ぼすことから、診療所内に1箇所設置し、感染症(疑い含む)業務に従事した医療従事者の感染リスクの軽減、医療従事者から入院患者への感染防止や他のスタッフへの感染防止を新たに図ることにより、所内感染発生ゼロを目指す。	HP				R4当初(地)
17	R4	単	○	豊富町民サポート商品券配布事業(国のR4予算分)		通常交付金	○	④-Ⅳ．コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	○	－		35,800	35,800		35,800				0	①コロナ禍において燃料・物価高騰等により損なわれた町内消費を喚起し町民の生活支援及び町内企業の下支えのため、町民一人当たり2商品券を配布し町内消費額の喚起につなげ、地域経済の振興を目的として実施する。 ②商品券代金、委託費、商品券作成費、その他手数料 ③下記積算のとおり ●商品券配布支援業務委託料：42,260,625円(切上げ：42,261千円) ○商品券 ・町民3,750人×11,000円＝41,250,000円 ○委託料 ・商品券1枚につき2円 82,500枚×2円＝165,000円 ○商品券作成費 ・3,750冊×195円×消費税(10%)＝804,375円 ○換金手数料 ・330円×5社×25週＝41,250円 ●通信運搬費：1,073,414円(切上げ：1,074千円) ・1962枚×73円＝143,226円 ・1946枚×478円＝930,188円 ●印刷製本費(封筒作成)：67,760円(切上げ：68千円) ・事務委託(2,000枚×8.8円×消費税(10%)＝21,760円 ・商品券発送(2,000枚×20.9円×消費税(10%)＝45,980円 ●合計：43,403,000円(千円未満切り上げ合計(①うち、国のR4予算分(交付限度額④)充当分35,800千円、残額№18事業で充当) ④豊富町民	－	－	－	－	R4.7	R5.1	商品券利用率95%以上	HP掲載、地域広報掲載等				R4補正(地)
18	R3	単	○	豊富町民サポート商品券配布事業(国のR3予算分)		通常交付金	○	④-Ⅳ．コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	○	－		7,603	7,603	7,603					0	①コロナ禍において燃料・物価高騰等により損なわれた町内消費を喚起し町民の生活支援及び町内企業の下支えのため、町民一人当たり2商品券を配布し町内消費額の喚起につなげ、地域経済の振興を目的として実施する。 ②商品券代金、委託費、商品券作成費、その他手数料 ③下記積算のとおり ●商品券配布支援業務委託料：42,260,625円(切上げ：42,261千円) ○商品券 ・町民3,750人×11,000円＝41,250,000円 ○委託料 ・商品券1枚につき2円 82,500枚×2円＝165,000円 ○商品券作成費 ・3,750冊×195円×消費税(10%)＝804,375円 ○換金手数料 ・330円×5社×25週＝41,250円 ●通信運搬費：1,073,414円(切上げ：1,074千円) ・1962枚×73円＝143,226円 ・1946枚×478円＝930,188円 ●印刷製本費(封筒作成)：67,760円(切上げ：68千円) ・事務委託(2,000枚×8.8円×消費税(10%)＝21,760円 ・商品券発送(2,000枚×20.9円×消費税(10%)＝45,980円 ●合計：43,403,000円(千円未満切り上げ合計(①うち、国のR3予算分(交付限度額④)充当分7,603千円、残額35,800,000円は№17事業で充当) ④豊富町民	－	－	－	－	R4.7	R5.1	商品券利用率95%以上	HP掲載、地域広報掲載等				R4補正(地)
19	R3	単	○	新型コロナウイルス感染症対策事業(学校給食費補助)		通常交付金	○	④-Ⅳ．コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	○	－		1,071	971	971					100	①コロナ禍において物価の高騰に伴う学校給食費の増額による保護者への負担を軽減するため、学校給食費への補助を行い、子育て世帯への支援を実施する。 ②補助金(高騰した分の食材購入費等に係る増額分(児童生徒の保護者のみ増額負担分補助、教職員は除く)) ③小学生　15円×173名×200食＝519,000円 中学生　21円×84名×200食＝352,800円 高校生　22円×50名×181食＝199,100円 合計　1,070,900円 ※その他は一般財源で100,000円充当 ④豊富町学校給食会	－	－	－	－	R4.4	R5.3	新型コロナの影響が続いているなかで給食費の保護者負担に対して補助をすることにより、小学生は1食あたり15円、中学生は1食あたり21円、高校生は1食あたり22円、総額1,070,900円の保護者の負担軽減を図り、コロナ禍でもこれまで通りの栄養バランスや量を保った給食提供を実施する。	文書により保護者への通知、HP				R4補正(地)

No	国の予算年度	補助・単独	コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面する生活弱者や事業者に対する支援	交付対象事業の名称	所管	交付金の区分	コロナ感染症への対応として必要な事業	経済対策との関係	対象外経費に臨時交付金を充当していない	種類	⑨を選択した場合、より効果があると考える理由	A 総事業費	B 交付対象経費	B' 国の R3予算分（交付限度額①、②、③、④）	B'' 国の R4予算分（交付限度額⑤）	B''' 国の R4予算分（交付限度額⑥）	B'''' 国の R4予算分（交付限度額⑦）	C 国庫補助額	D その他（一般財源や補助対象外経費等）	事業の概要（①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	協力要請推進枠又は検査促進枠の地方負担分に充当	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	事業始期	事業終期	成果目標（可能な限り定量的指標を設定）	地域住民への周知方法（HP、広報紙など）	参考資料	備考①（地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考②（事業の終期が令和５年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
20	R3	単	－	新型コロナウイルス感染症対策事業（感染症予防対策のうち対策用備品・消耗品購入分(抗原検査キット)）		通常交付金	○	③-Ⅰ-3. 感染防止策の徹底	○	－		2,903	2,902	2,902					1	①新型コロナウイルス感染症防止の観点から、抗原検査キットを確保し、感染が疑われる事案に対し迅速に対応することで庁舎内や学校等における感染拡大を防止する。 ②消耗品費 ③感染症予防対策に要する物品の購入：2,902,625円(税込・千円未満切り上げ2,903千円) ・抗原検査キット 2,000円×200個＝1.10＝453,200円 1,182円×250個＝1.10＋1,425円×50個＝1.10＝403,425円 1,300円×500個＝1.10＝715,000円 1,300円×500個＝1.10＝715,000円 800円×500個＝1.10＝440,000円 800円×200個＝1.10＝176,000円 （※その他は一般財源で1,000円充当） ④救急対応職員、診療所対応職員、保育園、児童・生徒・教職員等	－	－	－	－	R4.6	R5.3	新型コロナウイルス感染症に対応した抗原検査キットを確保し、感染が疑われる事案に対し迅速に対応することで消防庁舎内・町診療所・保育園、学校等における感染拡大防止を図る。それにより感染者・感染疑い者からの感染拡大ゼロを目指す。	HP・広報誌				R4補正（地）
21				事業中止																											
22	R3	単	－	新型コロナウイルス感染症対策事業（豊富町事業者支援金給付）(R4予備費（地）分)		通常交付金	○	③-Ⅰ-4. 事業者への支援	○	－		250	250	250					0	①新型コロナウイルス感染症が拡大する状況のなか、町内における感染の防止及び感染防止対策用品の設置、使用により、経費負担が増加している事業者に対する支援を目的として支援金を支給する。 ②支援金、委託料 ③以下のとおり ●支援金 （個人事業者）193件×50,000円＝9,650,000円 （法人事業者）119件×100,000円＝11,900,000円 （合　計）312件、21,550,000円 ●委託料：82,000円 ●合　計：21,632,000円【うちR4予備費(地)分250,000円（R4当初(地)分21,300,000円はNo.8事業】 ④以下のとおり ○法人事業者：基準日において本店又は支店、営業所を豊富町内に有する事業者 ○個人事業者：基準日において豊富町内に住所を有する者	－	－	－	－	R4.4	R4.8	対象見込み事業者件数に対して申請率80%を目標とし、町内事業者の感染症対策取り組みに対して支援をすることにより、感染防止に努める。	・HP・広報・町内回覧				R4予備費（地）
23	R4	単	○	豊富町民生活支援商品券配布事業（国の R4予算分(交付限度額⑤)）		重点交付金	○	④-Ⅳ. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	○	③消費下支え等を通じた生活者支援		27,674	27,674			27,674			0	①コロナ禍のなかでエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている町民一人当たりに商品券を配布し、町民の生活支援並びに町内企業の下支えにつなげ、地域経済の循環を目的として実施する。 ②商品券代金、委託費、商品券作成費、その他手数料 ③下記積算のとおり ●商品券配布支援業務委託計：38,433,750円(38,434千円) ○商品券 ・町民3,700人10,000円＝37,500,000円 ○委託料 ・商品券1枚につき2円 75,000枚 ×2円＝150,000円 ○商品券作成費 ・3,750枚 ×180円 × 消費税（10%）＝742,500円 ○検査手数料 ・330円 × 5社 × 25週＝41,250円 ●通信運搬費：1,102,000円(切上げ：1,102千円) ・2,000枚 × 73円＝146,000円 ・2,000枚 × 478円＝956,000円 ●印刷製本費（封筒作成）：67,760円(切上げ：68千円) （事前通知 2,000枚 × 9.9円 × 消費税（10%）＝21,780円 （商品券発送 2,000枚 × 20.9円 × 消費税（10%）＝45,980円 ●合計：39,603,510円(39,604千円) ※うち、国のR4予算分(交付限度額⑤)：27,674,000円を充当。残額はNo.24事業で充当 ④豊富町民	－	－	－	－	R4.12	R5.2	使用率95%以上	HP、広報誌、新聞掲載				R4補正（地）
24	R3	単	○	豊富町民生活支援商品券配布事業（国の R3予算分）		通常交付金	○	④-Ⅳ. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	○	－		11,920	7,415	7,415	0				4,505	①コロナ禍のなかでエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている町民一人当たりに商品券を配布し、町民の生活支援並びに町内企業の下支えにつなげ、地域経済の循環を目的として実施する。 ②商品券代金、委託費、商品券作成費、その他手数料 ③下記積算のとおり ●商品券配布支援業務委託計：38,433,750円(38,434千円) ○商品券 ・町民3,700人10,000円＝37,500,000円 ○委託料 ・商品券1枚につき2円 75,000枚 ×2円＝150,000円 ○商品券作成費 ・3,750枚 ×180円 × 消費税（10%）＝742,500円 ○検査手数料 ・330円 × 5社 × 25週＝41,250円 ●通信運搬費：1,102,000円(切上げ：1,102千円) ・2,000枚 × 73円＝146,000円 ・2,000枚 × 478円＝956,000円 ●印刷製本費（封筒作成）：67,760円(切上げ：68千円) （事前通知 2,000枚 × 9.9円 × 消費税（10%）＝21,780円 （商品券発送 2,000枚 × 20.9円 × 消費税（10%）＝45,980円 ●合計：39,603,510円(39,604千円) ※うち、No.23事業で27,674,000円充当。No.24事業で充当財源残額(11,930,000円(千円未満切上げ)のうち、国のR3予算分(交付限度額①)：7,415,000円、その他一般財源として4,505,000円を充当。残り10,000円は、No.27事業として国のR4予算分(交付限度額⑦(令和4年12月補助裏分)の10,000円を充当。 ④豊富町民	－	－	－	－	R4.12	R5.2	使用率95%以上	HP、広報誌、新聞掲載				R4補正（地）
25	R3	補	－	保育対策総合支援事業費補助金	厚生労働省	通常交付金	○	⑤-Ⅳ-1. ウィズコロナ下での感染症対応の強化	○	－		651	250	250				250	151	【保育環境改善等事業(新型コロナウイルス感染症対策支援事業)】 ①町立保育園の新型コロナウイルス感染予防対策としての消耗品の購入 ②ペーパータオル・消毒液・泡ハンド・不織布マスク・N95マスク・体温計・トイレスリッパ・パーテーション　合計650,709円(税込み、千円未満切上げ651千円) ③ペーパータオル：53,420円、モーリス：352,440円、泡ハンド：71,280円、不織布マスク：49,005円、N95マスク：31,350円、体温計：7,700円、トイレスリッパ：25,432円、パーテーション：60,082円 ※その他は一般財源で151,000円充当 ④町立保育園に通園する保育園児及び職員	－	－	－	－	R4.4	R5.3	園児78名・職員32名に対するコロナ対策として効果がある消耗品を購入し、保育園内での新型コロナウイルスの感染予防、感染拡大防止を図る。	HP、園だよりなどのお知らせに掲載				R3補正（国）
26	R3	補	－	学校保健特別対策事業費補助金	文部科学省	通常交付金	○	⑤-Ⅳ-1. ウィズコロナ下での感染症対応の強化	○	－		1,946	971	971				971	4	【学校等における感染症対策等支援事業】 ①新型コロナウイルスの感染流行が長期化する中、児童生徒が安心して学ぶことが出来る環境を整備する。 ②消耗品費、備品購入費 ③消耗品費　669,789円 ・A小学校　251,270円(トイレクリーナー・トイレルック他) ・B中学校　234,256円(泡ハンドソープ、ペーパータオル他) ・C小中学校　184,263円(便座除菌クリーナー、ティッシュペーパー他) 備品購入費　1,275,780円 ・A小学校　600,160円 （co2センサー、換除機能パック式、サーマルカメラ、加湿器） ・B中学校　190,190円 （co2センサー、ハルスオキシメーター、アクリル板） ・C小中学校　485,430円 （ハルスオキシメーター、co2センサー、ビニールカーテン、フィックプラス、アクリル板 飛沫防止十字型卓上パーテーション、加湿器） 合計：1,945,569円(千円未満切上げ：1,946千円) ※その他は一般財源で4,000円充当 ④町内小中学校　児童・生徒　職員	－	－	－	－	R4.4	R5.3	新型コロナウイルス感染症対策に要する消耗品、備品を確保することで、児童184名・生徒82名・合計266名の児童・生徒のほか、教職員や来校者等が安心して学ぶことが出来る環境を整備する。	HP、学校での周知				R3補正（国）

No	国の予算年度	補助・単独	コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援	交付対象事業の名称	所管	交付金の区分	コロナ感染症への対応として必要な事業	経済対策との関係	対象外経費に臨時交付金を充当していない	種類	⑨を選択した場合、より効果があると考える理由	A 総事業費	B 交付対象経費	B’ 国の R3予算分（交付限度額①、②、③、④）	B’’ 国の R4予算分（交付限度額⑤）	B’’’ 国の R4予算分（交付限度額⑥）	B’’’’ 国の R4予算分（交付限度額⑦）	C 国庫補助額	D その他（一般財源や補助対象外経費等）	事業の概要（①②③④をめざそれぞれの項目毎に明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	協力要請推進枠又は検査促進枠の地方負担分に充当	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	事業始期	事業終期	成果目標（可能な限り定量的指標を設定）	地域住民への周知方法（HP、広報紙など）	参考資料	備考①（地方単独事業に関連していなる国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考②（事業の終期が令和５年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
27	R3	単	○	豊富町民生活支援商品券事業（国のR3予算分）		通常交付金	○	④-Ⅳ. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	○	－		10	10	10	0				0	①コロナ禍のなかでエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている町民一人当たりに商品券を配布し、町民の生活支援並びに町内企業の下支えにつなげ、地域経済の循環を目的として実施する。 ②商品券作成、委託費、商品券作成費、その他手数料 ③下記推算のとおり ●商品券配布支援業務委託計：38,433,750円(38,434千円) ○商品券 -町民3,750人10,000円＝37,500,000円 ○委託料 -商品券1枚につき2円 75,000枚 × 2円＝150,000円 ○商品券作成費 -3,750冊 × 180円 × 消費税（10%）＝742,500円 ○換金手数料 -330円 × 5社 × 25週＝41,250円 ●通信運搬費：1,102,000円(切上げ：1,102千円) -2,000枚 × 73円＝146,000円 -2,000枚 × 478円＝956,000円 ●印刷製本費（封筒作成）：67,760円(切上げ：68千円) （事前通知12,000枚 × 9.9円 × 消費税（10%）＝21,780円 （商品券発送）2,000枚 × 20.9円 × 消費税（10%）＝45,980円 ●合計：39,603,510円（39,604千円） ※No.23・No.24事業での充当額10,000円は、№27事業として国のR4予算分(交付限度額⑦)※令和4年12月補助裏分)の10,000円を充当。 ④豊富町民	－	－	－	－	R4.12	R5.2	使用率95%以上	HP、広報誌、新聞掲載				R4補正（地）